

## 平成 23 年第 1 回議会報告会実施報告書

開催日時	平成 23 年 8 月 21 日（日）13 時 30 分 ～ 15 時 30 分	
開催場所	木津川市役所	
担当議員	班代表者	高味孝之
	司会者	高味孝之
	報告者	伊藤紀味枝（16 号）西岡政治（17 号）
	記録者	谷川光男・兎本尚之
	班員 （上記以外）	尾崎輝雄・西山幸千子
参加人数	11 人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q 納涼大会の 560 万円で、地元業者への育成といった経済効果はあったのか。 A 多数の参加があり、効果はあったと思う。しっかりと総括する必要があると考えている。</p> <p>Q 議場において、議長の隣の席は誰か。また、副議長はどこに座っているのか。 A 議長の隣は、議会事務局長。副議長は、自席に着席している。</p> <p>Q 傍聴していたが、市長の声が聞こえにくい。 A マイクの調整を、事務局に指示する。</p> <p>Q 人事案件について、賛成するなら質問しなくて良いのではないのか。 A 議会は質疑の場であるので、人事案件においても質疑は必要である。</p> <p>Q 就職の厳しい折であるが、新卒採用の合格者で辞退された人の理由は。 A 議会としては人事権がないので、理由は把握していない。</p> <p>Q 職員の勤務態度などを正すことは、市議会議員ではできないのか。 A 職員の現状については議会も注視している。議会には人事権、指導権が無いが、議会を通じて行政側に伝えるかどうかも含めて検討する。</p> <p>Q なぜ、請願者が希望すれば意見を述べるようになったのか。 A 議会基本条例にも明記し、開かれた議会運営を目指すためである。</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>Q 議会だよりの報告だけなら、議会報告会の意義が無い。採決の経緯などの報告会をしてほしい。</p> <p>A 議会報告会を通じて、意見を聞くというのが大事ではないかと考えている。今回が初回であり、今後、より良くしていきたい。</p> <p>Q 合併には反対だった。木津川市の将来の方向を明確にしてほしい。</p> <p>A 合併により、財政健全化の方向に向かっていると感じている。今後も、住民サービスが低下しないように監視していかなければならないと考えている。</p> <p>Q 各地域に、どんな自主防災組織があり、どのように機能しているのかなどが見えにくい。具体的な防災対策がとられているのか。</p> <p>A 8月26日に、市の防災会議があり、市の職員同士の連絡網はできていると思うが、今後、具体的なことについても、わかり次第、議会報告等で報告していきたい。</p> <p>Q 自治基本条例（まちづくり基本条例）の制定を提案する。</p> <p>A 自治基本条例と議会基本条例の2つは、市民との約束であるので、市長もその方向で頑張ってもらいたいとの質問をしたところ、総合計画の見直しの段階で意識調査も行い、やっていくとの事であった。</p> <p>Q 6月議会で、市長が担当部局の発言を制止した件について議会が抗議をしたと思うが、その後の状況は。</p> <p>A 議長名をもって、議会のスムーズな運営を市長に申し入れをしたところであり、まだ、最終的な決着はついていない。</p> <p>Q 代表質問で、教育長に質問した意図は。</p> <p>A 教育長の理念を聞き、注視していかなければならないと判断したためである。</p> <p>Q 山城病院の運営については、公立にこだわらなくても良いのではないか。</p> <p>A 改革プランにより努力されており、経営も黒字になってきた。</p> <p>Q 議会報告会に、自治会長や地域長を呼んではどうか。</p> <p>A 他市の議会報告会では、地域と協力して実施されている所もあった。今回が初めての開催であり、今後、検討していきたい。</p>
----------------------	--

上記のとおり、報告します。

平成23年9月5日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

平成23年第1回議会報告会  
第3班 代表者 高味孝之